

3/23(月) 18:30 - 21:30

東日本大震災から十五年、  
被災地の歩みを知り私たちの未来を考える



宮城県気仙沼市唐桑半島  
3・11からコロナ禍まで  
たくさん笑って たくさん泣いて  
こころを紡ぐ 民宿「つなかん」の物語

ただいま、  
つなかん



語り: 渡辺 謙 | 監督: 風間 研一 | 音楽: 岡本 優子  
ゼネラルプロデューサー: 斎藤 隆平 | プロデューサー: 東崎 木緒子 | 編集: 井上 秀明 ©2023 bunkakobo  
配給宣伝協力: ワッキー・プロダクション | 宣伝協力: リガード | 制作著作: 文工房 | DCP | 日本 | Fキュメンタリー  
2023年 | 115分 | 16:9 | カラー | <https://tuna-kan.com> | 文工房

※文部科学省選定(青年向き・成人向き)  
後援: 宮城県 | 気仙沼市 | 気仙沼商工会議所 | 気仙沼市観光協会 | 仙台国際空港 | IEX | 気仙沼市観光協会 | 文工房



義  
講  
映  
画

東日本大震災から15年、岩手県・宮城県・福島県沿岸部における復興の状況を俯瞰する講義、映画「ただいま、つなかん」の視聴により、被災地のこれまでの歩みを全体と個別の視点から捉え、被災地を想う機会となれば幸いです。

詳細は裏面をご覧ください。